

# 5 住みよい環境づくり

地域の歴史や豊かな自然環境を次代につなぎ、安全・安心に暮らすことができるよう、自然環境や災害などに配慮し対応した『住みよい環境づくり』を進めます。

- ▼ 市民や事業者と、行政が連携することにより、ごみの減量化・資源化に取り組むなど、地域の生活環境はもとより地球環境への配慮に努めるとともに、再生可能エネルギーの普及・啓発を図るなど、循環型社会の構築に努めます。
- ▼ 自然災害の教訓を踏まえ、将来にわたって安全・安心に暮らし続けるために防災体制を整備するとともに、市民の危機管理意識の醸成を図ります。
- ▼ 市民の交通安全意識の高揚を図るとともに、犯罪やトラブルから市民を守る取り組みを進めるなど、安全なまちづくりを目指します。

● 防犯灯設置促進事業

424万円

各行政区が行う防犯灯の設置に要する経費を補助します。また、近年の物価高騰により、防犯灯の設置費用が高騰しているため、補助限度額を増額します。

財源 臨時交付金387万円  
市37万円

▼ 防災危機管理課



● ゼロカーボン推進事業【新】

2073万円

脱炭素社会の実現に向け、省エネの取り組みを推進するため、家庭用LED照明への買替えや事業所の省エネ診断の費用などを補助します。

財源 臨時交付金1826万円  
市247万円

▼ 環境政策課



● 家庭系生ごみ減量化促進事業【新】

90万円

家庭からの生ごみ排出量を減らし、一般廃棄物の削減を図るため、生ごみ処理機などの購入費用を補助します。

財源 市90万円

▼ 環境政策課



● 雨水ポンプ場更新事業

1億1433万円

市街地の浸水対策を維持するため、令和5年度から7年度にかけて、雨水ポンプ場（松島町）の排水ポンプ2台などを更新します。

財源

国5315万円  
市債5680万円  
市438万円

▼ 下水道施設課



● 伊万里・有田消防組合運営負担金

9億8364万円

消防事業を行う伊万里・有田消防組合の運営に要する経費を負担します。また、令和10年度から県内5消防本部（局）による通信指令センターの共同運用化に向けて必要となる経費を負担します。

財源

繰入金1億1340万円  
市8億7024万円

▼ 消防調整課



● 消防団運営事業（消防団員用活動服の更新等）

1292万円

消防団員の活動環境の充実を図るため、平成30年度以前に配備した活動服を夜間活動時の視認性などにより優れた現行の活動服に更新します。

財源 県163万円  
市1129万円

▼ 消防調整課

